

きりん V.G 機輪だより

会報第34号
発行日 平成19年7月31日
発行・編集 V・G 機輪
代表者 大岡成一
http://web3.ibj.co.jp/~kirin

わがまち紹介 大塚地区 淀川の偉大さと大切さと介護を考える

大塚地区は、八丁堰を起点とする国道一七〇号線（大阪外環状線とも言う）を南に走り、枚方大橋の手前のまちです。

淀川がまちの東側に沿って穏やかに流れ、沿岸の田畑を潤し、また私たちに貴重な水をもたらしてくれています。

淀川三十石船船頭は江戸時代から明治時代にかけて京都・大坂間の重要な交通・運輸方法として活躍した淀川三十石船の船頭衆によって唄われた全国でも少ない船頭の一つである。

大塚地区では明治時代になって、川下りや遊覧船の船頭に従事する方が現れ、三十石船船頭を伝承してきた。「淀川三十石船船頭大塚保存会」が結成され、昭和60年に高槻市無形民俗文化財の指定を受け、平成14年に大阪府の無形民俗文化財に指定されている。

1. 大塚地区の開発

大塚・番田地区、つまり辻子水路から南の開発は十四世紀後半になつてからとい

て、大塚地区は、八丁堰を起点とする国家的事業であつたとはいわれていて、中世の末期にこの地で権力を持っていた三好長慶や、後の高山右近の名前が地元の歴史のなかで語り継がれている。

ローズマリー

平成5年12月開設

グループホームやデイケアセンター・在宅介護支援センター・訪問看護・ヘルパー・訪問看護・隣地には老人ホーム・ハーブガーデンなど福祉と医療の融合する施設。

実際の介護のフロアを見

させて頂き、セラピードックの役割や実際に手で触らせて頂いた。

グループホームでは、9人が実生活しておられるのを見聞さ

せて頂き、在宅型有料老人ホーム（コトクラ）では、室内を見せて頂いた。

核家族で高齢化になれば老人介護の問題は重要で身近な問題です。

大塚神社

三字（大塚、大塚町、番田）の鎮守社。

建武（1335）年この地に大洪水のあった時、「高皇産靈神」（たかみむすびのみかみ）、「神皇産靈神」（かみむすびのみかみ）の二柱の木像が流れ着きこれを僧 恵慶（けいぎょう）が奉じて社を築いてこの地に祀った。これが大塚神社の創建といわれ創建した最初の場所はおも

と堤防に近い所であった。大塚切れの大洪水では灯籠と本殿が残ったという。

この神殿を見ると創建

時の華やかさが偲ばれる。

善立寺（ぜんりゅうじ）

西應寺（さいおうじ）

西證寺（さいしやうじ）

大塚庄は、文明15年（1493）蓮如上人が旅の途中河内の出口村（現枚方市）から淀川を唐崎へ渡り、大塚まで足をのびしたという記録が残っている。すでにこの地に浄土真宗の道場が設けられていた。



蓮如上人布教以来、戦国時代には「大塚衆」といわれた門徒組織もあった。

現在大塚地区には、4ヶ寺のうち、3ヶ寺までが浄土真宗で、1ヶ寺は浄土宗というのも、この地域の宗教的伝統を物語っている。

洪水記念碑

大冠の人々をはじめ「大塚切れ」の修復に関わった人々の水との闘いのモニュメントとして、昭和六年に竣工・除幕された。

「大塚切れ」は、大正6年9月28日、雨台風による猛烈な豪雨が降り続き、10月1日大塚堤防の四五〇mを超える決壊と番田地域の堤防が決壊して、その濁流が大冠村を水没させ、高槻駅以南が軒下まで浸水した

と記録されている。

堤防の修復は10月6日から着工され、10月26日には再び淀川の増水で完成間近の堤防が流失する被害が出たりしたが、翌年4月に当面の堤防改修工事は完了したと記録されている。

引き続いて昭和8年に淀川の低水工事、昭和14年からは淀川治水工事が行われ、とりわけ一三五〇mに亘って堤防を引張って動かすという「大塚引提工事」によつて、内陸部へ約百mの堤防移転を行った。洪水記念碑は、大塚の人々と水との闘いの記念碑で、枚方大橋東側、大塚3丁目地内の堤防の中腹にその偉容を止めている。



堤防の中腹に記念碑があるのは、その後堤防がかさ上げされたものではなかったのか。ようか。

MS

各関係先では、ご多忙中丁寧にご説明やおもてなしを頂き、有り難う御座いました。

8月度行事予定

「幻から現の都・ロマンを巡る：長岡京市」

月 日：平成19年8月23日（第4木曜）

集合場所：JR長岡京駅 東口広場 12:30 集合

順 路：JR長岡京駅→神足遺跡→土壘・空堀→神足神社→勝竜寺城公園→勝龍寺→中山修一記念館→サントリービール工場見学→バスで阪急長岡京駅（ガイドをお願いしています）

9月度行事予定

「淀川を知り・京街道の宿場町を散策：枚方市」

月 日：平成19年9月20日（木）

集合場所：阪急高槻駅京阪バス枚方行乗り場 12:45 出発

順 路：枚方公園口下車→郵便屋渡しの碑→鍵屋資料館→船番所跡→浄念寺→本陣跡→淀川資料館→枚方市駅バス停→枚方観光ボランティアガイドの方に案内して頂く予定です